

伊保内高校学校通信



伊高だより 7 月号

明朗・創造・努力

編集・発行／岩手県立伊保内高等学校
〒028-6502 岩手県九戸郡九戸村伊保内1-61-12
TEL(0195)42-3121(事務室) 42-3122(職員室)
<http://www2.iwate-ed.jp/ibn-h/>

第 104 回 全国高校野球岩手大会ベスト 16

7 月 11 日(月)1 回戦 1—0 大船渡東高等学校(花巻球場)
7 月 14 日(木)2 回戦 5—2 花北青雲高等学校(しんきん森山球場)
7 月 19 日(火)3 回戦 0—10 一関学院高等学校(花巻球場)

軽米高校との連合チームで臨んだ夏の大会は、1 回戦大船渡東との接戦を制し、2 回戦花北青雲に快勝し、連合チーム初の 2 勝。ベスト 16 へとコマを進めました。3 回戦は、今大会の覇者一関学院と途中まで互角に戦ってくれました。雨天順延での全校応援 3 回は、私達に夢と希望を与えてくれました。



令和 4 年度生徒会役員が決まりました

生徒会長	2 年	落 安 美 嘉		
副会長	2 年	柁 本 陽 菜	1 年	野辺地 柊 真
議 長	2 年	目 黒 基 輝	1 年	宮 川 知優良
書 記	2 年	山 本 龍之介	1 年	松 田 美 雅
会 計	2 年	久 保 空 良	1 年	野辺地 裕 那
会計監査	2 年	山 下 千 明	1 年	山 本 和 希
応援団長	2 年	山 本 志 道		

今年度の生徒会役員選挙があり、立候補者全員が無事信任されました。新しい伊高のリーダーとして全校生徒を引っ張ってくれることと思います。旧役員の皆さんは、今までありがとうございます。



終業式校長講話

令和4年度は4月の始業式、入学式、5月の高校総体、6月の定期考査、スポーツ大会、芸術鑑賞、7月の三者面談、生徒会立会演説会、そして3年ぶりの野球応援とコロナ対策を講しながら生活してきました。野球部の皆さんは、軽米高校との連合チームとして夏の大会で県内初の2勝を達成し、ベスト16を勝ち取りました。野球部のこれまでの努力はもちろん、応援団リーダーや吹奏楽部の演奏、応援生徒も素晴らしい応援でした。皆さんの取組に感謝いたします。ここで明日からの夏季休業に際して、全校生徒の皆さんに3点について話します。

まず1つ目は、引き続いてコロナ感染症予防対策を徹底することについてのお願いです。現在、一日の感染者が日本国内で18万人を超え、第7波の感染拡大が確実に起こっています。オミクロン株の「BA-5型」が日本中で若者を中心とした感染拡大を続け、中高年への感染も確実に増加しています。「BA-5型」はワクチンの効果を弱め、感染が広がりやすくなる特徴があります。岩手では昨日975人で感染者の過去最高を更新しました。二戸地区での感染拡大も進んでいるため、皆さんは不要不急の外出を避けるとともに、コロナ感染対策をもう一度確認して万全の態勢でこの夏休みを乗り切ってほしいと思います。特に、高齢者の方や持病を抱えている方にとっては、コロナへの感染が致命傷となってしまうことが多く、取り返しのつかない状況が起こる可能性が高いです。ですから、自分が絶対に感染しないという決意を持って生活してほしいと思います。感染拡大地域へ出かけないことはもちろんですが、普段の生活の中で、マスクの着用や手洗い・うがいなど、自分が心がけることで防げる対策を徹底していただきたいと思います。併せて、部活動中にはマスクを外し、水分補給を十分に行うなど、熱中症対策・予防についてもよろしく願います。

2つ目は、夏休み中の生活の中で自分の進路目標を達成するための取組をしっかりと進めてほしいということです。

3年生は本気で準備を進める時期に入りました。進学希望・就職希望、どちらもこの夏休みに準備を効果的に進め、ぜひ第一目標の合格、内定獲得に向けて努力を積み重ねてください。2年生は中堅学年として、学校をリードする役割を3年生から受け継ぎます。

様々な場面でリーダーとしての活躍を期待します。また、今年はインターンシップが実施されます。自分の職業意識を高める良い機会とし、インターンシップ先の方々から高い評価をいただけるよう頑張ってください。1年生は、入学して3か月、前期中間考査の反省をもとに、高校生活を充実させるために、この夏休みで自分の進路目標を決定する生活を心掛けてください。そして、すべての学年で自分の教養を高められる読書を進めてください。読書は自分を様々な経験や場所に案内し、大きな成長を促してくれます。読書を通して自分の進路についても深く考えるきっかけとしてください。

3つ目は、九戸村の活性化への協力のお願いです。九戸村からは、給食の全額補助や制服代金の全額補助、進路指導にかかわる様々な補助など大きな支援をいただいています。今年は3年ぶりに九戸祭りが開催されます。九戸祭りでの流し踊りやお祭り広場での運営補助など、様々な場面で地域の活性化に協力するとともに、ボランティア活動にもかかわって自分の活動による地域貢献をぜひ達成してください。

7月28日には一日体験入学で52名の中学生が本校を訪問します。九戸中から36名、福岡中から6名、他に金田一中8名、軽米中2名が体験入学に来ます。全体会での説明や、部活動見学での案内など、暖かい受け入れをぜひよろしくお願いします。特に、昨年から取り組んでいる「伊高むらおこし会社」の活動は県内でも珍しい特徴のある取り組みです。中学生へ本校の良さをアピールする絶好の機会ですので、準備をよろしくお願いします。また、昨年の体験入学で高い評価をいただいた郷土芸能委員会の江刺家神楽の演舞もよろしくお願いします。在校生の皆さんが受け継いできた素晴らしい伝統の上に、さらなる新しい取り組みで地元の九戸中学校からはもちろん、二戸市、一戸、軽米、葛巻、さらには県外からも中学生を招き入れたいと考えています。皆さんの兄弟、親せき、知り合い、後輩などに中学3年生がおりましたら、伊保内高校の良さをぜひ宣伝していただきたいと思います。

最後に「命の大切さ」について、全校生徒の皆さんに呼び掛けたいと思います。皆さんも知っている通り、ロシアによるウクライナ侵攻が依然として続き、罪のない人々が命を失っています。私たちの「命」は、一度失ってしまえば、二度と取り戻すことができません。私たちは日常生活の中で、様々なストレスを抱えたり、悩みや苦しみを抱えながら生活していくこともありますが、生きていれば、必ず解決の糸口がつかめると私は信じています。一人で解決できないことも家族や友人、先生方に相談することで解決の糸口が必ず見つかります。本校の先生方は、様々な経験を積み、生徒の皆さんに親身になって相談に乗ってくださる先生方がそろっています。悩みや苦しみを感じた時には、迷わず私たち教職員に相談してください。必ず、解決に向けて動きだすことを約束します。

ここにいますすべての生徒の皆さんと私たち教職員がコロナ対策を万全にしてこの夏休みを有意義に過ごし、休み明けの8月22日には、生徒の皆さん全員と教職員全員がそろって元気な姿で新学期を迎えられることを祈り、終業式の挨拶とします。 それでは、明日からの夏休みをよろしくお願いいたします。